

平成30年度同窓会総会報告

副会長 浅野欽一郎 (高29回生)

去る6月9日(土)にみの観光ホテルにおいて平成30年度関高等学校同窓会総会が開催されました。

同窓会会長、学校長、そして来賓としてご臨席いただいた尾関市長のご挨拶の後、議事に入り、29年度の事業報告、会計報告及び監査報告、新役員の選出がなされ、30年度の事業計画、予算が審議され、可決をされました。特に今回の総会は100周年実行委員会の設立とその組織、名称・愛称・テーマ・ロゴマークなどが承認され、100周年の記念事業への実質的なスタートを切る意味深い総会となりました。

また、100周年事業計画の素案も提示され、出席された役員・同窓生にとっても参画への楽しみをイメージさせる内容となっていました。これにて実行委員会が始動し、具体的な事業案として、目に見えた形になってくることでしょう。

今回の総会は28回・29回生が当番幹事学年として143人の参加者が集い、役員も含め200人弱の総会となりました。総会終了後は28回・29回生にとっては懐かしい顔に再会する懇親会・学年同窓会として大いに盛り上がりました。大島昭三先生・保井孝先生・西部直孝先生のお元気な姿を拝見でき、恩師を囲み思い出話に花が咲き、楽しい時間を過ごすことが出来ました。また、2学年合同ということもあり、部活の先輩後輩としての交流も総会の懇親会ならではのものでした。最後に万歳三唱と校歌を斉唱し、それぞれの思いを持って散会となりました。

2021年の「関高・大百年祭」には、卒業生・在校生が母校への誇りと愛着を深め、世代を超えた交流を通して地域に貢献するミッションを結実させ、次世代にレガシーとしてつないでいくことを期待しています。そして、私たちもその一員として関われることをとても楽しみにしています。